

1名の方から献眼をいただきました

☆去る5月2日、富山市の60代男性より献眼いただきました。院内コーディネーターが意思確認を行ない、家族が希望されて提供されました。嘉藤1R2ZCよりガバナー感謝状の伝達が行われ、磯野副理事が弔辞を奉読いたしました。

心より感謝いたします ありがとうございます

「看護の日・看護週間」に啓発活動

5月12日は「看護の日」です。また、看護の日を含む週は「看護週間」です。老若男女を問わず看護の心、ケアの心、助け合いの心を分かち合い、誰もがその心を育むきっかけになるよう、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日5月12日にちなみ、1990年に制定されました。県内でも、公共施設や病院をはじめとする医療施設等で、さまざまなイベントが行なわれました。アイバンクも参加して、啓発活動を行いました。



看護の心をみんなの心に

5月12日は
看護の日

EYEBANK INFORMATION

5月11日

公立南砺中央病院
(病院エントランス)



5月12日
南砺市民病院
(福野ショッピング
ア・ミュー)



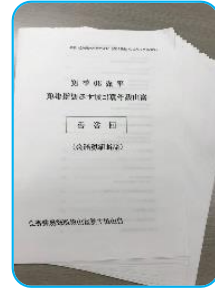
5月12日
砺波総合病院
(イオンモールとなみ)





◆自由民主党富山県連政務調査会福祉環境部会に出席

5月21日、富山県議会議事堂2階大会議室において自由民主党富山県支部連合会主催の自由民主党富山県連政務調査会5部会が開催され、その内の、福祉環境部会に大黒理事長と事務局の石附が出席しました。会議では、平成30年度予算要望に対する回答が各友好団体に伝えられ、アイバンクには、例年と変わらず角膜移植普及啓発事業補助金として135万円の助成を頂くことになりました。昨年度はアイバンク開設以来、献眼数が最高の38件となり、今後も増加の傾向が予測される中、早急にコーディネーター3名での活動が展開できる体制作りが必要不可欠です。そのためには、コーディネーター養成に安定した財源が必要であり、今後も県には、コーディネーター活動事業補助金を引き続き要望し、ご配慮いただきたいと考えています。



◆平成29年度事業・決算報告の監査を実施

5月25日、大黒理事長出席の下、高瀬・石村両監事により、平成29年度事業報告並びに決算報告の監査を実施いたしました。



《5月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	0名
年度累計	0名
・献眼者数	1名
年度累計	6名
・奉仕銀行助成金	0円
年度累計	1,250,000円
・寄附金収入	86,081円
年度累計	233,081円
・賛助会費収入	0円
年度累計	568,000円
・募金収入	4,427円
年度累計	4,427円
[寄附金等収入合計]	2,055,508円

寄附金・賛助会員・募金に関するご報告 (5/1～5/31まで) 敬称略

《寄附》

3Zゴルフ愛好会(1R3Z)	78,081円
齊藤譲一	5,000円
屋根慎二	3,000円

《募金》

ポプラ戸出春日店	4,427円
----------	--------

アイバンク活動へのご支援ありがとうございます

